

ぱーとなー

2006年11月
第60号

耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています

◎ 安全・安心・信頼の医療

私たちは患者様とともに力を合わせて医療をすすめます

◎ 無差別平等の医療

私たちは人権を尊重した医療をすすめます

◎ 患者負担の少ない医療

私たちは室料差額はいたしません

◎ 地域とともに歩む専門職の育成

人権感覚をもつ専門職を養成します

24時間365日、緊急内視鏡を実施！

当院消化器内科は消化器外科と連携しながら食道・胃・大腸・肝臓・膵臓などの臓器の病気に幅広く対応しています。食道癌、食道潰瘍、胃癌、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、肝硬変、肝臓癌、膵炎、炎症性腸疾患などの消化器疾患の検査・治療を行っています。

常勤医師 5名

病棟 40-50名 専門外来 7回/週

胃カメラ件数 約5000件/年

24時間365日の緊急内視鏡体制

日本消化器内視鏡学会認定指導施設

初期診療・救急診療から緩和医療まで

癌化学療法専門外来

1) 上部消化管内視鏡検査（緊急内視鏡を含めて）

当院内視鏡室は日本消化器内視鏡学会より認定指導施設の認定を受け、上部内視鏡検査（胃カメラ）は年間約5000件行っています。胃潰瘍、十二指腸潰瘍、食道静脈瘤からの出血に対して止血処置を速やかに実施出来るように医師・看護師の体制をとっています。2005年度は122件の緊急内視鏡検査を行っています。

2) 胃癌の治療

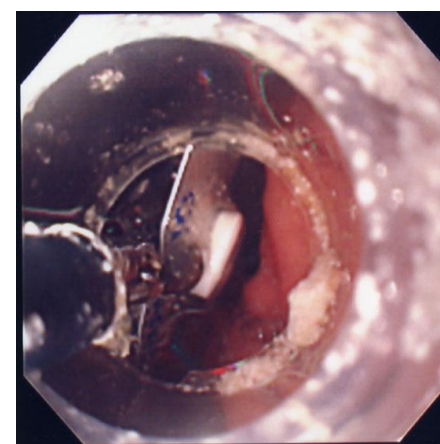
胃癌については消化器外科と協力し、早期胃癌については内科で内視鏡的粘膜切除術（EMR）を、内視鏡的に適応にならない症例は外科で手術を行っています。かなり進行し手術が出来ない症例に対しては、患者様の全身状態に応じて化学療法、緩和治療を行っております。

3) 慢性肝炎、肝硬変、肝細胞癌の治療

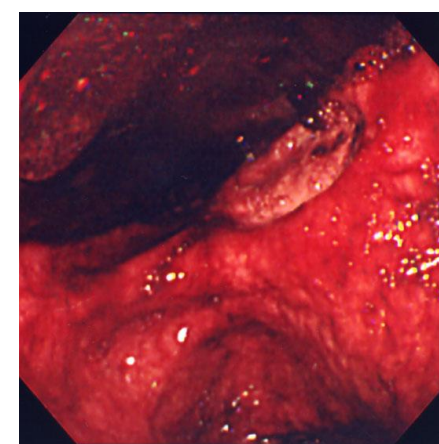
C型慢性肝炎についてはC型肝炎ウイルス量、ウイルスのタイプ、患者様の年齢、希望などを考慮し、その人にあったインターフェロン治療を検討します。また肝硬変の症状コントロールおよび合併症チェック、また難治性腹水に対しては腹水再静注も行っています。食道静脈瘤に対して胃カメラを使った治療（内視鏡的静脈瘤結紮術）を、肝細胞癌に対しては消化器外科・放射線科と連携しラジオ波焼灼療法、肝動脈化学塞栓療法、肝切除を行っています。

4) 潰瘍性大腸炎、クローン病などの炎症性腸疾患

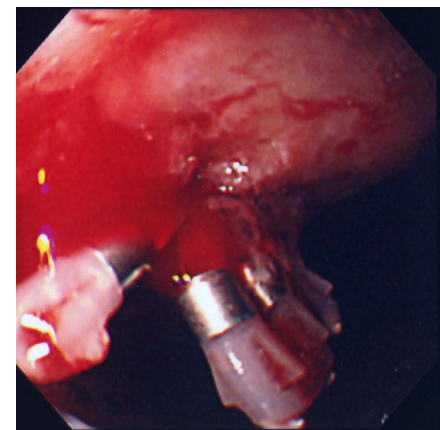
最近増加傾向にある潰瘍性大腸炎に対しては、厚労省の潰瘍性大腸炎治療指診に準じて内科的治療、外科的手術、血管造影を組み合わせた治療、顆粒級除去療法などを行っています。クローン病に対しても栄養療法を中心とした内科的治療を行っています。



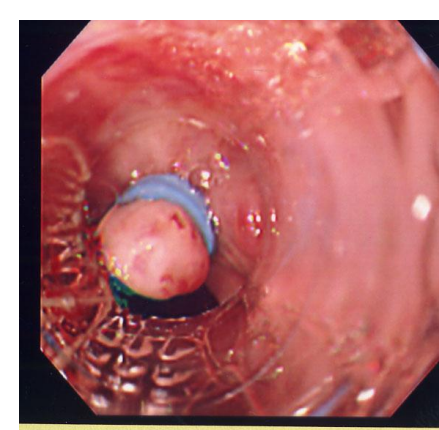
食道内異物除去



出血性胃潰瘍



内視鏡的止血術（クリッピング）



内視鏡的食道静脈瘤結紮術

〒100-0001	耳原総合病院地域医療室	〒100-0001
〒100-0001	電話 072-241-0324	〒100-0001
〒100-0001	Fax ①072-241-0208	〒100-0001
〒100-0001	Fax ②072-241-0670	〒100-0001
受付時間 月・水・金 午前9:00～午後7:00		
火・木 午前9:00～午後5:00		
土 午前9:00～午後1:00		

☆☆☆お電話で患者さまのご都合に合わせ予約いただけます。

折り返しFAXにて予約票をお送りします。☆☆☆

☆☆☆事前にカルテを準備してお待ちします。

カルテ作成に必要な情報をFAXして下さい。☆☆☆

☆☆☆予約当日、患者さまが受診の際

① 保険証②診療情報提供書③上記予約票をご持参下さい。☆☆☆